

四国村のコレクションの大きな特徴のひとつに、生活や生産のための道具＝民具が同種類、相当の「数量」で収集されていることが挙げられる。

それらひとつひとつには小さな「差異」はあるものの、そこには日々の生活や生産のための労働が生みだす必然の形＝素型 (Scheme スキーム) が読みとれる。形の中の小さな「差異」を見つめることで、その背後にある大いなる素型 (Scheme スキーム) を読みとれないか。

同時にそこには本来、すべての生命が持っていた質に還元される量 (分量) への判断能力 (的感覚) が備わっていたことも思い知らされる。四国村の同種類の民具の数は確かに膨大だが、そこには制作者の愛が刻まれ、その一つ一つに微妙な差異を生みだしている。この事実にごそ人間が手仕事で作りうる数の限界や的感覚、形と素型を応用してつくる製作感覚の本来の意味に思いを馳せることが可能となる。

当時の人々は、決してモノを「作りすぎない」し、生きる上で必要なさまざまな「情報」を「独り占め」もしなかったのだ。

それが本来の民具であり民家であった。それらは、地元の手に入りやすい安価な素材により、自然のサイクルに従った消費しすぎないの的感覚の上で、簡素な技術で無理のない形となり生み出されてきた。その結果、それは一見、あたり前でとりたてて特徴のない平凡で普通の形であり、民衆の芸術というような芸術性からも遠く、環境にとけこみ目立たないため、いままで特別に取りあげられることもなかった。しかし、そこには孩童性 (がいえいせい) のある超正統 (Super Orthodox) の無垢の清いデザインがある。そのため、失われたときに初めてわれわれはその存在に気づくのだ。

モノが持っている、形 (Form フォーム) や的感覚 (Moderate Controls モデラートコントロール) の意味を知りつつ、その素型 (Scheme スキーム) を求める営みこそ、本来のデザインと呼ぶのではないだろうか。

今回の企画展では、同じ目的で生み出された民具の差異の意味と、その背後に隠れている素型 (Scheme スキーム) を読み解き、デザインの本来の意味をもう一度問い直す機会としたいと考えている。

羽原肅郎／山口信博／古田菜穂子

# 四国村民具Collections Vol.2

羽原肅郎・1935年生まれ。美術出版社・月刊「デザイン」誌編集長。東京造形大学助教授、JIDA事務局長、明星大学教授などを歴任。著書に「構造の芸術」などがある。

山口信博・1948年生まれ。グラフィックデザイナー。共著に「折る贈る」ラトルズ刊。「折形歳時記」平凡社刊。著書「百の消息」ラトルズ刊。折形デザイン研究所主宰。

古田菜穂子・企画ディレクター／山口信博・企画協力／羽原肅郎、澄敬一、松澤紀美子

朝日新聞高松支局、読売新聞大阪本社・協力／ヤマギワ(株)、オセキ(株)

毎日新聞高松支局、読売新聞大阪本社・協力／ヤマギワ(株)、オセキ(株)

財団法人四国民家博物館 香川県高松市屋島中町91

Tel.087-843-3111(代表) URL http://www.shikokumura.or.jp/



## 四国村民具Collections Vol.2 特別企画「四国村Day」

2008年11月22日(土) 23日(祝) 24日(月)

Program1/Special Lecture & Talk Session

11月22日(土) 四国村ギャラリーにて

1:30p.m.→2:00p.m. レクチャー1:「グッドデザインと民具について」講師:羽原肅郎

2:00p.m.→2:30p.m. レクチャー2:「形と型」講師:山口信博

3:00p.m.→4:00p.m. トークセッション「形と素型——民具とデザインの視点から」

ゲスト/羽原肅郎×山口信博・進行/古田菜穂子

Program2/ギャラリートーク & 収蔵庫ツアー

四国村学芸員によるギャラリーと収蔵庫(砂糖製造用具)の解説ツアー

11月22日(土) 23日(祝) 24日(月) 11:00a.m.→12:00p.m. / 13:30p.m.→14:30p.m.

(但し、22日(土)は午前のみ)

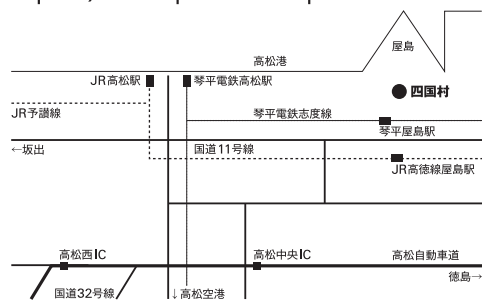
### Access

・お車で  
高松自動車道高松中央ICより北へ8km 約15分/志度ICより西へ約20分  
JR高松駅より東へ約20分/高松空港より北へ約40分  
鳴門大橋鳴門より西へ約50分  
無料駐車場:バス5台・普通乗用車200台

・電車で  
新大阪→高松:約2時間

JR高徳線屋島駅下車・徒歩10分/琴平電鉄志度線琴屋島駅下車・徒歩5分

・飛行機で  
東京→高松:約1時間15分



# 形と素型・展

## Form & Scheme

### 「民具とデザイン」の視点から

2008年10月18日(土) ↓ 2009年1月12日(祝) 会期中無休

#### 四国村および美術館へ四国村ギャラリーへ

四国村入村時間 8:30a.m.→5:00p.m. (10月31日含む) 8:30a.m.→4:30p.m. (11月1日から)

四国村ギャラリー入館時間 9:00a.m.→5:00p.m. (10月31日含む) 9:00a.m.→4:30p.m. (11月1日から)

四国村ギャラリー(内は企画展前売券... 一般1,200円(1,100円) 高校生700円(600円) 小中学生500円(450円) 幼稚園児以下無料 前売券発売所/ファミリーマート・サークルKサンクス・三越友の会・ゆめタウン高松・天満屋高松店ほか